

希少22

おおまなこ  
大真名子コメツガ



1. 森林管理署：日光森林管理署
2. 森林計画区：鬼怒川森林計画区
3. 所在地：栃木県日光市
4. 林小班：栃木県 日光市日光 2464 国有林 1132 ち外
5. 面積：12.24 ha
6. 設定年月日：昭和 48 年 4 月 1 日（1973 年 4 月 1 日）大真名子コメツガ植物群落保護林に設定  
（変更年月日 平成 5 年 4 月 1 日）  
平成 30 年 4 月 1 日 旧大真名子コメツガ植物群落保護林から名称変更
7. 法的規制：水源かん養保安林、国立公園第 2 種特別地域、鳥獣保護区
8. 設定目的：原生林に準ずる亜高山性針葉樹林で、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。  
このため、コメツガが優占し、オオシラビソ、シラビソの混在する群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特 徴：標高 1,780～1,990m。  
本保護林は、大真名子山（2,375m）の北東斜面山腹に位置している。  
保護林内は、東側にコメツガの枯損木が多く見られ、西側にコメツガの優占する林分が広がっている。  
群落の高さは 20m 程度で、胸高直径 20-65cm（最大はコメツガ）、植被率 90%で、コメ



ツガが優占し、ダケカンバ、ネコシデが混生し、生育量は少ないが、オオシラビソ、トウヒも混生している。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

